

会 議 録

1 会議名

第5回名立区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 協議事項（公開）

- 地域活動支援事業の審査について
- 自主的審議事項について

(2) 報告事項（公開）

- 行政懇談会の結果報告について
- その他

(3) その他の事項（公開）

- 平成26年度第6回地域協議会の開催予定

3 開催日時

平成26年7月18日（金）午後6時30分から午後8時00分まで

4 開催場所

名立区総合事務所 2階第2会議室

5 傍聴人の数

1名

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・ 委 員：奥泉 稔、草間敏郎、佐藤利枝子、高宮文男、塚田 正、塚田敏子、徳田幸一、長崎和世、原田秀樹、三浦正四郎、三浦元二、森田 篤、山口敏夫、吉沢保生
- ・ 事 務 局：市村所長、久保埜次長（総務・地域振興グループ長兼務）、佐藤市民生活・福祉、教育・文化グループ長、前川班長、佐野主事（以下、グループ長はG長と表記）

8 発言の内容

□ 開 会

【前川班長】

それでは只今から、平成26年度第5回名立区地域協議会を開催いたします。

本日は吉沢委員が少し遅れるという連絡が入っております。出席人数は14名です。

上越市の地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により委員の半数以上の出席がありますので、会議が成立していることを報告いたします。

それでは、開会にあたりまして会長からご挨拶をお願いいたします。

□ 会長挨拶

【塚田（正）会長】

皆様大変ご苦勞様です。梅雨明けが今か今かと待たれる時期になりましたが、田畑の整備も順調だということを知り、一安心しております。

なお、名立区を代表とすと言っても過言ではない祇園祭が7日から13日まで、あいにく雨の中でしたが、盛大に行われました。見られた方はお気づきの方もいらっしゃると思いますが、今年は篠笛教室の発表も行いました。本当に雰囲気盛り上がったという声を聞いております。わずかなことかもしれませんが、地域活動支援事業が少しずつでも皆様に理解をされ、発揮をしていくということは非常に良いことだと思っております。今日は地域活動支援事業の二次募集の審査をしていただきますが、そういったことを念頭にご協力をいただければと思います。暑い中のご出席大変ありがとうございます。

それでは所長からご挨拶をお願いします。

□ 所長挨拶

【市村所長】

皆様大変ご苦勞様です。梅雨も本番に入り、夜中に気象情報のメールが入りますとひやひやすることもございます。もうすぐお祭りもありますので、災害がなく夏を迎えられればと思っております。

本日は地域活動支援事業の二次募集の審査ということで、皆様方をお願いいたしますが、市全体の中で二次募集を実施しているところは、全部で15の区になっております。本日は二次募集として二つの事業を審査いただきますが、よろしく申し上げます。

【塚田（正）会長】

ありがとうございました。それでは事務局から本日の会議録の確認者の指名をお願いします。

【前川班長】

会議録の確認者は長崎委員と三浦正四郎委員にお願いしたいと思います。

【塚田（正）会長】

両委員よろしくお願いいたします。それではさっそくですが協議に入ります。進行の都合上、協議事項の中の（２）自主的審議事項を先にさせていただき、その後に（１）地域活動支援事業の審査について協議させていただきます。

□ 協議事項

○自主的審議事項について

【塚田（正）会長】

それでは（２）自主的審議事項ということでそれぞれの分科会の担当から報告願います。まずは公共交通の方からお願いします。

【三浦（正）副会長】

公共交通の分科会について報告いたします。１６日（水）午後６時３０分から１時間程開催いたしました。内容については三浦委員の方からお願いします。

【三浦（元）委員】

それではお手元の報告用紙をご覧ください。８月１６日に分科会を開催いたしました。今回の議題は、先に地域協議会に報告をいたしました、これからのバス路線についての中で最後の項目に当たる、高校生及び保護者へのアンケートについての今後の進め方について協議いたしました。

—資料に基づき説明—

【塚田（正）会長】

ありがとうございました。それでは次に高齢者の方からお願いします。

【徳田委員】

はい。高齢者の分科会として４・５・６月については開催しておりませんでした、７月９日に８名の委員が出席しまして、第１回目の分科会を開催いたしました。今年

度については第6期の計画に入っているという状態も含めまして、引き続き市に対して意見書を取りまとめて、提出をし、アタックをしていくという話となりました。意見書の内容につきましては、当初案として、A4の2面に渡っていましたが、昨日三浦委員と私と塚田会長で意見書の内容を検討し、A4の表面1面に改めまして、これを意見ということで提出をさせていただいたのと、8月には推進計画の概要版ができますので、それまでに間に合わせるように、意見を集約して意見書を市に提出したいという話になりました。以上です。

【塚田（正）会長】

ありがとうございました。今のお話にもありました意見書の案ができておりますので、事務局から配布願います。

—意見書案配布—

三浦委員からもし説明があればお願いします。

【三浦（元）委員】

今ほど分科会長から説明のありましたとおり、先に分科会を開催したときと大きく内容を修正しております。それについては会長から説明のありましたとおり、もろもろの状況について考慮した結果、このようになりましたので、先に分科会に出席をいただきました委員の皆様については、その後連絡をする時間がなかったものですから、この場でお詫びと説明をさせていただきたいと思っております。

—意見書案に基づき説明—

【塚田（正）会長】

ありがとうございました。文は短くなっておりますが、この方が分かりやすく、また、心臓部をとらえられていると思います。ご意見を伺いまして、この対応についてどうしたらよいかをお諮りいたしたいと思っております。まずこの案文でよろしいでしょうか。直接分科会を担当されております、森田委員さんどうでしょうか。

【森田委員】

良いと思います。この文書で進めていただければと思います。

【塚田（正）会長】

塚田委員、長崎委員はいかがでしょうか。

【塚田（敏）委員】

良いと思います。

【長崎委員】

良いです。

【塚田（正）会長】

皆様からのご理解もいただいたということで、総意で同意をいただけるということであれば分科会の意思から名立区地域協議会の全体の意思に変わったということでもよろしいでしょうか。

【委員一同】

はい。

【塚田（正）会長】

それではそのようにさせていただき、タイミングを見ながらこの意見書を出したいと思いますので、詳しい時期についてはお話いただけますでしょうか。

【三浦（元）委員】

日にちは今のとおりで良いと思いますが、前回分科会の時も話したのですが、このタイミングというのが非常に重要であるため、そこは事務局の方から本庁の方とスケジュールのすり合わせをしながら、タイミングを逸しないようにしていただければと思います。

【塚田（正）会長】

はい。分かりました。そのようにさせていただきたいと思います。

【奥泉委員】

すみません。よろしいでしょうか。表題に要望書という文言をつけた方がよいのではないのでしょうか。

【三浦（元）委員】

意見書という性質からすれば表題に要望という言葉を使うのは差し控えて、本文の中でその趣旨を述べていくのが良いのではないかと思い、このような体裁にさせていただきました。

【奥泉委員】

分かりました。

【塚田（正）会長】

ではそういうことで進めさせていただきますがよろしいでしょうか。

【委員一同】

はい。

【塚田（正）会長】

公共交通の報告について質問等はありませんでしょうか。ないようですので以上とさせていただきます。

【三浦（元）委員】

すみません。私は今日これで失礼させていただきます。地域活動支援事業の審査票については2件とも作成してありますので、後ほどよろしく願いいたします。

【塚田（正）会長】

分かりました。お疲れ様でした。

—三浦（元）委員退席、吉沢委員出席—

○地域活動支援事業の審査について

【塚田（正）会長】

続きまして地域活動支援事業の審査についてということで、今回は追加分の審査となります。事務局はやり方を全て説明しますか。

【久保埜次長】

全て確認という意味で説明させていただきます。

【前川班長】

それでは今回は追加分ということで二つの事業が申請しております。名立区追加募集については101万5千円、今回の2件の補助金希望額は62万円です。

—審査の仕方について説明—

2件とも採択されたとしても残金が発生します。残金が確定した後に再度募集を行うかどうかも協議願います。

また、三浦元二委員についても採点票の提出がありますので、採点に含まれます。
以上お願いいたします。

【塚田（正）会長】

提案団体との関係者についての確認もお願いいたします。

【前川班長】

提案団体に関係する委員についてですが、岩尾観音安全対策事業につきましては、不動三ヶ字連合会として高宮委員が役員となっておりますので、高宮委員からは採点から外れていただきます。二つめの桜の苗木植栽事業については宝田小学校PTAとなっております、関係者はおりませんので、全員で採点をお願いします。以上です。

【塚田（正）会長】

ありがとうございました。質問はよろしいですか。

【徳田委員】

すみません。資料の確認をお願いしたいのですが、不動三ヶ字連合会の収支決算書の中で上瀬戸町内会が二つありますが、一方が下瀬戸の誤りではないでしょうか。

【久保埜次長】

当方で作成したものではありませんので、ご容赦いただきたいと思います。

【前川班長】

説明が足らなかったのですが、事前に委員の皆様からの確認されたい事項として、二つの事業の決算書を出してもらいたいと要望がありましたので、事務局から両団体に依頼をし、本日配布させていただきました。

あともう一つ、資料の中で見積書がありますが、これは事前に取りまとめた確認したい事項の中で、手すり作業修繕の内訳について教えてほしいと要望がありましたので、団体から見積書の提出をいただいたものです。

【塚田（正）会長】

分かりました。では最初に岩尾観音安全対策事業についてお願いいたします。

—提案者説明—

【塚田（正）会長】

ありがとうございます。今の説明に質問、意見がありましたらお願いいたします。

【奥泉委員】

収入の中で（株）牛木組から5万円をもらっている理由を教えてくださいたいのですが。

【提案者】

（株）牛木組が不動地域で毎年仕事を行っており、その謝礼的な収入です。

【奥泉委員】

分かりました。あともう一点、提案書の中で（6）の供養祭を実施する日程と、この工事を行うことで、普通に見学できるようになるのか、それをお聞きしたいのですが。

【提案者】

慰霊の会は毎年観音様の命日と言われている、8月17日の朝に行っています。

また、現在落石があるということで市がバリケードを置いて立ち入り禁止としていますが、立ち入りし、慰霊祭も中に行えるようにしていただきたい。上越市の観光マップにも掲載されているため、遠くからでも見に来られる方がいらっしゃるのですが、中に入れないというのは大変申し訳ないですし、やはり中に入り、上に上がって、33体の観音様を見守っている、大きい不動明王を見ていただきたいと思っています。ですから、皆様に安全に見ていただけるような状態にしたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

【奥泉委員】

ありがとうございます。立ち入りが許可された場合は広報等に載せてもらって周知をしてもらった方がよいかと思います。

【塚田（正）会長】

他にはよろしいでしょうか。

【徳田委員】

私からも1点。今回の提案は落ちてしまった落石を取り除くということですが、落ちない対策をとるという考えはありますか。

【提案者】

全体に落石防止の工事をすると莫大な金額がかかりますので、難しいと思います。

【徳田委員】

分かりました。

【塚田（正）会長】

他にはよろしいでしょうか。

【長崎委員】

落石防止の対策ができない状態で、市は立ち入りを許可するのでしょうか。

【提案者】

今現在見たところ、それほど浮石はないです。

【長崎委員】

根本的に落石防止の対策はとれないということですか。

【提案者】

とても地元ではできないので、できれば市の方から対策をとっていただければありがたいのですが。ただ、もし落石で人災になったら大変ですので、今後市の方と相談しながら対策を取りたいと考えております。

【塚田（正）会長】

ありがとうございます。やはり皆様は落石による人災について、一番心配しているところだと思います。市の方とよく相談をしていただければと思います。それではこのプレゼンについて閉じてよろしいでしょうか。

【委員一同】

はい。

【塚田（正）会長】

ご苦勞様でした。

【提案者】

ありがとうございました。

—採点用紙回収、次の採点用紙配布—

【塚田（正）会長】

それでは次に桜の苗木植栽事業について、本日はプレゼンにはお見えになっていないのでしょうか。

【前川班長】

欠席です。

【塚田（正）会長】

なにか質問がありましたかお願いします。

【奥泉委員】

スコップの4丁の必要性について事前に質問していましたが、回答はありましたでしょうか。

【前川班長】

はい。回答ですが、今回の事業で20本木を植えるが、これを4班体制で実施する予定としています。学校に8本スコップがあるためそれを借りて、4本購入分を足すと12本になり、1班当たり3本のスコップで作業する予定です。当然参加人数にもよりますが、2メートルの木ということもありますので、1班当たり3本は必要最低の本数と考え、このようにしたと回答をいただいております。

【奥泉委員】

森田委員がいるのでお聞きしたいのですが、スコップの単価が2,300円というのは適当でしょうか。

【森田委員】

仕入の値段によるため、値段については回答できません。

【奥泉委員】

分かりました。

【塚田（正）会長】

他にありませんでしょうか。

【前川班長】

もしなければ報告をさせてください。今回の事業は学校の敷地に植えるということですので、名立区総合事務所から教育委員会の方に問題があるかないかを確認させていただきました。回答は問題がないとのことでしたが、ただし、植物なので管理をしっかり行ってくださいということと、予定はないですが、もし何かの事業で木が邪魔になった場合は伐採をお願いすることがあるという回答がありました。

【塚田（正）会長】

分かりました。では採点に移ってください。

では採点の結果が出るまで時間がありますので、報告事項に移らせていただきます。

□ 報告事項

【塚田（正）会長】

次第のとおり進める前に一つだけ私の方から報告をさせていただきます。この地域協議会の一層の活性化に向けた検証結果報告書（中間報告）の送付についてということで大学の先生を中心に4名の方から委員になっていただいて検証をしていただいております。この中で過日会長会議がございましたので中間報告の結果を報告させていただきます。

この報告について、今は中間報告ですが、最終的には平成27年1月を目途に検証結果を最終報告としてまとめると聞いております。この会長会議は所長からも出席いただき頸城の希望館で行われました。

いろいろな質問があった中で、女性の委員の参加をどうしたら増やせるかといった話や、認知度が低いため、出前協議会を開催するなどといった話もありました。それから今行われております、地域活動支援事業のことについてかなり論議が行われていました。市の財政も裕福でないため、いつかこの仕事はなくなるのではないかと話された町内会長もいらっしゃいました。以上でございます。所長もなにかありましたらお願いします

【市村所長】

はい。最初に市からの諮問のあり方、内容についてどうなのかという話がありました。中には非常に専門的な事を含めて諮問されるので、それを理解するのが難しいとおっしゃった会長もいらっしゃいましたし、他には全市的に使う施設で区だけでなく全体に聞いてほしいというような話をされた方もいらっしゃいました。他には委員の応募者の増加策や、地域活動支援事業の各区による基準の違いについても話が出されました。

【塚田（正）会長】

ありがとうございました。すみません。あと1点ですが、浦川原の藤田会長から意見書の回答についての要望がありました。単刀直入にそこだけの課に意見書を出して

いるのですが、内容によっては多岐の分野による回答が必要な場合があります。当然市長の名前で回答書をいただけるのですが、各課で意思の疎通を図ってほしいと要望がありました。今までの私どもの高齢者福祉の関係でもこのようなことがあったかと思いましたが、良い要望だと思いました。以上です。

【塚田（正）会長】

それでは次第に戻りまして、事務局から説明をお願いいたします。

○行政懇談会の結果報告について

【久保埜次長】

それでは私の方から説明をさせていただきます。行政懇談会の結果報告については前回させていただきましたが、全容がほしいということでしたので、今日お配りさせていただきました。中身についてはご説明をいたしません、ご理解いただきたいと思います。その他として3、4点ありますので、合わせて報告をさせていただきます。

○その他

【久保埜次長】

1点目は分遣所の移転先改修工事についてですが、7月から工事が入っております、ご案内のとおり状況になっております。建物の改装については2階の方から始まっておりますし、車庫については土の移動等も行っております。

2点目は風力発電の関係ですが、皆様もご存じかと思いますが、シーサイドパーク名立の敷地内に風力発電が2基ございました。これについて当初名立風力株式会社が設置をして、運営をしてきましたが、平成22年だったでしょうか、牛木工業所の倒産により品物だけが現場に残った形となりました。撤去費も捻出できる状況でなかったことから、市の方としてそれを引き受けてくださる運営会社を照会しましたところ、上越エネルギーサービス株式会社が平成22年以降引き継いで運営をしていただいたのですが、施設の老朽化に伴いまして、修繕費や維持管理費が非常に高い状況になってきて、このままだと経営できないという状況になりました。その情報が7月に入って私どもに入りました。既に撤去が始まっておりまして、25日のシーサイドパーク名立のフルオープンには撤去を間に合わせたいということで撤去を進めております。

私どもの情報察知が遅くて申し訳なかったのですが、そういった状況になりますのでご了承いただければと思います。

3点目についてですが、上越市管内の中学2年生の職場体験が28日から5日間、研修ということで行われます。名立区においては24名、引き受けしていただいたのは約19の事業所になります。名立区総合事務所についても1名研修を行いますのでご承知おきいただきたいと思います。私の方からは以上ですが佐藤G長から1点ありますので、お願いします。

【佐藤G長】

私の方から4点目といたしまして、今年度の不動山登山について報告させていただきます。去年は崩落の関係で実施できませんでしたが、今年度につきましては今月の21日に実施を予定しています。昨日の段階で現場の方を確認いたしまして、一部危険な箇所は残っているのですが、そういった危険な箇所にはロープをはるなどの対応をとりながら、なんとか実施に持っていきたいと思っております。当日の朝まで実施できるか否かは判断できませんが、約50名の参加者、遠い所で京都からの参加者もあり、実施を予定しています。

実施にあたりましては、体育協会の委員として、また、地域の委員として何名かの方からご協力いただきながら行いたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。以上です。

【塚田（正）会長】

採点結果は出ましたでしょうか。

【久保埜次長】

すみません。その前に地域協議会の研修が考えられており、それについての協議をお願いします。

【塚田（正）会長】

はい。9、10、11月の3カ月の間に他市町村の視察と出前協議会を行う予定でおります。視察については行き先と時期について皆様からご希望を聞きたいと思っております。閉会中でも結構ですので、ぜひとも私の方に希望をお伝えいただければと思います。ご案内のとおり、先進視察は県内ではだめということはないですが、できれば県外でお願いします。交通費は市から出ます。

また、出前協議会についても是非私の地区でやってほしいという方がいらっしやいましたら、手を挙げていただければありがたいと思います。

今の段階でなにかご提案がありましたらお願いいたします。

【奥泉委員】

素朴な質問なのですが、宿泊の場合、経費は出るのでしょうか。

【塚田（正）会長】

交通費などの必要な経費は出ます。

【奥泉委員】

分かりました。

【塚田（正）会長】

では、地域活動支援事業の採点集計が出たようですので、事務局から配布をお願いします。

—採点集計用紙配布—

こちらを見ますとどちらも採択ということになりますが、事務局の方から何かありますでしょうか。

【前川班長】

桜の苗木植栽事業の採点の中で、適合する、適合しないのチェックがついていないものがありました、その下の部分で採点がありましたが、どう判断いたしましょうか。

【塚田（正）会長】

下の部分で採点がありますので、適合するに含めてよろしいでしょうか。

【委員一同】

はい。

【前川班長】

分かりました。それではどちらも30点を超えているということで、採択となります。それと39万5千円の残額がありますが追加募集を行うかどうかとも協議願います。

【塚田（正）会長】

はい。ではこれで第2次募集の2件については採択されました。あと3次募集を行うかどうかについてはいかがいたしましょうか。高宮委員いかがでしょうか。

【高宮委員】

必要ないと思います。

【塚田（正）会長】

必要ないという意見がありますが、皆様いかがでしょうか。3次募集は行わないということでもよろしいでしょうか。

【委員一同】

はい。

【塚田（正）会長】

では全員一致ですので、行わないこととします。ありがとうございました。

□ その他の事項

【塚田（正）会長】

それではその他の事項としてなにか発言がありましたらお願いいたします。

【高宮委員】

前回の行政相談会の際に、不動生産森林組合のことについて質問をし、その回答書をいただいているのですが、市条例47条に該当しないとか、保安林損失補償制度に当たらないとかそういうことを質問したのではなくて、それくらいは皆知っているの、それを含めて減免をする方法はないかとか、他の地域はどうやっているのかとかをお聞きしたかったみたいで、質問をした本人もがっかりしておりました。こういう回答は先ほどの特養の関係の回答とも一緒に、条例とか法というのは解釈の仕方もあると思います。もう少し市民に誠意と愛情を持った回答ができないかと質問者本人も私も思いました。そのことだけご報告させていただきます。以上です。

【塚田（正）会長】

他にありますでしょうか。

【奥泉委員】

先ほどの報告事項の中で、不動山登山の話がありましたが、もしやらない場合の判断はいつされるのか、またその場合どのように参加者に連絡をするのか、教えてください。

【佐藤G長】

明日の段階で大雨等により崩落が起きたといった場合は明日にも中止と判断できません。その場合はお申し込みの際にお聞きした電話番号に連絡をさせていただきます。当日については4時前に判断したいと思っているのですが、その時点では既にこちらに向かわれている方も大勢いらっしゃると思いますので、できる限りの電話連絡は行いますが、最終的に集合場所にて中止のご説明をしなくてはならないと考えております。

【奥泉委員】

ありがとうございます。それではもう1点、先日の台風8号の関係で佐渡もかなり雨が降って警報が出たのですが、最近テレビでよく言われている特別警報も出ていました。上越市としては特別警報に対応する手段を考えていらっしゃいますか。

【久保埜次長】

特別警報については先日沖縄の方でも発令されたようですが、具体的な指示については私どもにはまだ出ておりません。先行して待機態勢等に入るといったような話は聞いておりますが、具体的なことはまだ出ておりません。

【奥泉委員】

分かりました。

【塚田（正）会長】

他にありませんでしょうか。

【長崎委員】

はい。先ほど工事については話がありましたが、丸五商事さんだと思うのですが、寺山の辺りから長い距離にモノレールを設置しておりますが、あれはどういった工事かご存じですか。

【久保埜次長】

私も3日まえぐらいから設置されていることに気づいたのですが、市の発注でなく、おそらく県の発注だと思います。産業建設グループが集約された関係で私どもが発注形態を把握できないものもありますが、おそらく県の発注だと思います。

【塚田（正）会長】

他になければ、次回期日の発表をお願いいたします。

○平成26年度第6回地域協議会の開催予定

【前川班長】

それでは次回第6回ですが、8月20日（水）午後6時30分からこの会場と考
えております。

【塚田（正）会長】

今事務局から発表のあったとおり、8月20日（水）でよろしいでしょうか。

【委員一同】

はい。

【塚田（正）会長】

ではこれでなければ閉会とさせていただきます。三浦副会長の方から閉会の挨拶を
お願いいたします。

【三浦（正）副会長】

ではこれで閉会といたします。ありがとうございました。

9 問合せ先

名立区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL 025-537-2121（内線 223）

E-mail: nadachi-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。